

2026年3月2日

急激に、花粉が大量に舞う季節になりました。強風・快晴・気温上昇と、この3条件が重なると、とんでもない量の花粉が飛ぶということで、東京の方でも大変なことになっているようです。私も花粉症なので、すごく気になっているところです。

急激と言えば、ここ最近、巷で、いや巷というより小学生の間でブームになっているのがBONBONDドロップシールというシールです。このシールは、普通の薄っぺらいシールじゃなく、ぷくっと少し膨れた、プニプニとしたというか、立体的なシールなんですよ。

これがすごい大人気で、小学生の中でも、シール帳なんか作って、BONBONDドロップシールをワッと集めて、友達と交換するというのがものすごくブームになっているということです。

考えてみれば、この令和女子に限らず、平成女子の間でもシール交換っていうのはあったよなあとは思んですけど、またまた大ブームとなっております。

で、こういうブームが起こった時に必ず出てくるのは買い占めですよ。

ファンシー文具店という店って最近は多くはないですから、買い占めされると、基本的に物が実際ないという状態になります。欲しい物が店に無い。また、転売目的でそうやって買い占めするもんですから、値段もどんどん上がっていくというような状況でして、需要に供給が追いつかない状態っていうのはまさしくこういうことです。全然手に入らないという。

こういう手に入らない状態になった時に必ず出てくるのがニセモノです。ニセモノっていうのも2種類あって、1つはBONBONDドロップシールという名前じゃないけども似たようなシールですね、ぷくとしたシールです。で、もう1つは、BONBONDドロップシールの名前を騙っているんですけど、正規品ではなく非正規品なんですよ。

こういう感じで、ニセモノについては2種類あるんですけど、この非正規品についてはですね、やっぱりもう税関の方も目をつけているようです。非正規品と正規品の違いはすぐ分かるようになっているということでございます。

私も昔、税関検査の立ち会いに行った時にですね、YKKファスナーの付いた服で、YKKファスナーについては税関の方でもやはり正規品との違いをよく分かっておられて、これは正規品ではないと、検査で止まったことも実際ありました。

BONBONDドロップシールの方も見分けがつかのかなと思います。素人の目でも見分けがつか部分も確かにあるんですけど、やはりどこか違うところがあるのでしょう。

我々も通関業者でございますので、こういう非正規品の輸入っていうものに出くわすことも

あるかと思ひます。こゝうしーる関係の商品を輸入取扱ひする際には気を付けていただけるようお願ひ致します。

以上

代表取締役社長 角高哲治